GEAW System を用いた矯正治療

ゴムメタルによる不正咬合治療

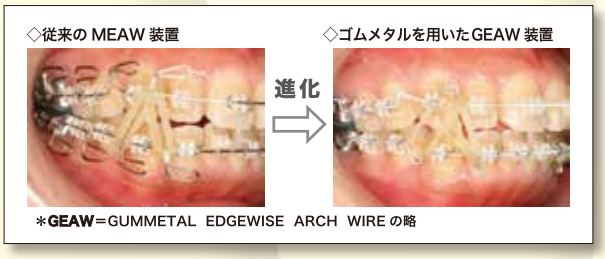
～ベンディング実習を含むイントロセミナー～

JM ORTHO

◀概　要▶

- 不正咬合治療に対する概念・診断・治療計画
- ブラキシズムと生理咬合
- GEAW 装置のワイヤーベンディングの基本テクニック
- GEAW 装置のワイヤーベンディング実習
- 各種不正咬合症例に対する GEAW 装置の調整法

日本歯科医師会
生涯研修事業認定研修会



生理的機能的咬合の構築は、歯科医療の根底を成す最も重要な課題であり、矯正的な咬合治療は、咬合構築において極めて有効な手段の一つである。とくに咀嚼器官の機能障害を伴う複雑な問題を抱えている症例における総合的な咬合システムの再構築は、矯正的な咬合治療を抜きにしては考えられない。つまり、歯列形態、歯軸、咬合誘導路、咬合関係などを自由に変更できることに加えて、機能障害を抱えている症例が持つ、下顎の偏位を改善するための下顎位のコントロールも可能となる。したがって、機能咬合を構築するためには、適応と代償の原理を考慮にいれ、不正咬合に対する概念と明確な診断（戦略）、それに伴う治療計画（戦術）によって、下顎位の位置や、咬合高径の高さ・咬合平面の傾斜角・歯のガイダンス角の他、ストレスマネージメント等に対する的確な戦術を行う必要がある。さらに、機能咬合の構築を行うためのGEAR（装置）として、２０１０年６月にロッキーマウンテンモリタ（現 JM Ortho）から矯正用新素材ワイヤー GUMMETAL ワイヤー※1 が発売された。このワイヤーは、超弾性的性質と屈曲により加工硬化しない超可塑性を同時に実現した特異なチタン合金で、このワイヤーを用いて行う矯正的咬合治療 System を GEAW System という。
本セミナーは、GEAW System を用いた不正咬合治療の解説を行う。

◆講 師

白数 明義 先生

（白数デンタルオフィス　岡山市開業）

●略 歴

1978 年　岐阜歯科大学（現朝日大学歯学部）　卒業
1978 年　岡山大学歯学部入局（歯科口腔外科）
1981 年　白数歯科医院開業
1987 年　医学博士（岡山大学医学部）
2000 年　神奈川歯科大学非常勤講師（歯科矯正学）
2003 年　神奈川歯科大学非常勤講師（成長発達歯科学講座）
白数デンタルオフィス理事長

＊参考書籍「機能的咬合構築を目指す 不正咬合の矯正治療」（第一歯科出版）と実習で使用するプライヤーなどの器材は後日ご案内いたします。

3種のバーティカルループ＆ステップベンドプライヤー※2 は GEAW 装置のベンディングと歯冠幅径の目安となるルーラーとして使用します。

※1　医療機器認証番号 222AKBZX00025000　管理
※2　医療機器届出番号 09B2X00010000370　一般

◀ 東京会場 ▶ 2027 年 2 月 4 日(木)　定員 20 名

時　間：9：00～17：00　参加費：38,500円（10% 対象：35,000 円 / 消費税：3,500 円）
※実習材料は弊社にてご用意いたします。

場　所：(株) JM Ortho セミナールーム　東京都千代田区神田駿河台 2-2 御茶ノ水杏雲ビル 14F

●お申込みはWebサイトから
弊社ホームページ内にあるセミナー案内ページから必要事項を記入し、お申し込みください。

●お支払い
クレジットカードによる一括払いのみとなります。ご了承下さい。
ご利用可能なクレジットカードは、
VISA、Master、JCB、AMEX、Dinersです。

JM Ortho セミナー　検索
https://www.jmortho.co.jp/
★スマートフォンからもお申込みいただけます。

お申込み締切　2027年1月28日(木)
定員に達した時点で受付終了となりますのでご了承ください。

◆お問い合せ　株式会社 JM Ortho
〒101-0062　東京都千代田区神田駿河台 2-2　御茶ノ水杏雲ビル 14F
TEL　03-5281-4711　FAX　03-5281-4716

主催　株式会社 JM Ortho